

第5号 2022 年6月25日 宮崎ワールドアスリート発掘・育成 プロジェクト実行委員会事務局

第6回育成プログラム -2022.6.25-

コオーティネーション(小5)

今回のコオーディネーションプログラムは、「バ ランス能力、反応能力」をねらいとし、スラック ラインを使った綱渡りやエバーションベルトを 使った2人組での鬼ごっこを行いました。なか なか難しく思うように進まなくても諦めず、頑 張り続けた WAP 生!!



上田先生からのハイタッチを嬉しそうに楽しん で取り組んでいました。

オーティネーション(小6)

前回行ったことの応用を1回の説明で理解 し、取り組んでいました。たくさん頭を使った 動きが多く、WAP 生同士で教え合う姿も見 られました。「フィストボール」と言った初めて 聞く海外スポーツを男女混合の2チームに 分かれてゲームを行いました。とても大盛り 上がりで熱戦が繰り広げられていました。





ープンマインド(キッズ)



テレビで見たことのある MRT 宮崎放送の三浦 功将アナウンサーと藤島 由芽アナウンサーを目 の前に初めは少し緊張した様子が見られました。 5・6年生で分かれてヒーローインタビューやジェ スチャーゲームを行い、恥ずかしさでなかなか上 手く言葉で伝えることが難しい子もいましたが、グ ループで活動していく内に笑顔も増え、楽しそうに 取り組んでいました。



UMK テレビ宮崎の秦 萌アナウンサーとオカファ エニス 豪アナウンサーに来ていただきました。 自己紹介やコミュニケーションのテクニック・マイ ンドについての講義、発声練習などを行いました。 最後はチーム戦によるジェスチャーゲームや伝言 ゲームを通して、相手に分かりやすく伝える力を楽 しく身に付けることができました。

イミング(ジュニア)

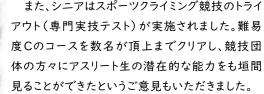
ジュニアは、スポーツクライミングの競技種目体験 が行われました。今回は、屋外の登攀壁でトップロ ープクライミング、屋内の登攀壁でボルダリングの どちらも体験することができました。ほとんどのWA P生が難易度Cの緩やかなコースを完登することが できました。その中でも難易度Aの最も厳しいコース を一人の男子WAP生が成功し、講師の先生方も WAP生のフィジカル面のポテンシャルの高さに驚

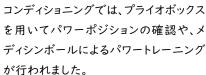


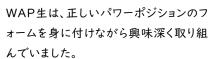


いていました。ボルダリングでも、試行錯誤しながら積極的に挑戦する姿が



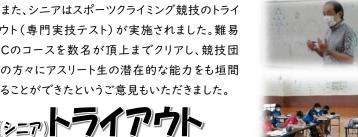








ロジカルシンキング(シ=ア゙)





ロジカルシンキングは仙台大学の粟木 一博教授に来ていただきました。ワーク シートを用いて、自分の強みや弱みを書 き出したり、自分の普段の行動を振り返 り、分析や分類を行いました。目標設定 では、進路や夢を現実にすることに困惑 を感じながらも真剣に考えていました。

〔WAP NEWS は県スポ協のホームページでもご覧いただけます。〕

https://www.miyazakiken-taikyo.jp

宮崎県スポーツ協会

スポーツくじ 0000 BiG

> 私たちはスポーツ振興くじ 助成を受けています。